股票代碼：2034

允強實業股份有限公司及子公司

合併財務報告暨會計師核閱報告

民國114及113年第3季

地址：彰化縣溪州鄉舊眉村中山路四段270號

電話：(04)8899666

§目　　錄§

項目	頁次	財務報告附註編號
一、封　　面	1	-
二、目　　錄	2	-
三、會計師核閱報告	3	-
四、合併資產負債表	4	-
五、合併綜合損益表	5	-
六、合併權益變動表	6	-
七、合併現金流量表	7～8	-
八、合併財務報告附註		
(一) 公司沿革	9	一
(二) 通過財務報告之日期及程序	9	二
(三) 新發布及修訂準則及解釋之適用	9～11	三
(四) 重大會計政策之彙總說明	11～12	四
(五) 重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源	13	五
(六) 重要會計項目之說明	13～40	六～二七
(七) 關係人交易	40～41	二八
(八) 質抵押之資產	41	二九
(九) 重大或有負債及未認列之合約承諾	41	三十
(十) 重大之災害損失	-	-
(十一) 重大之期後事項	-	-
(十二) 具重大影響之外幣資產及負債資訊	42	三一
(十三) 附註揭露事項		
1. 重大交易事項相關資訊	43	三二
2. 轉投資事業相關資訊	43	三二
3. 大陸投資資訊	43	三二
(十四) 部門資訊	43～44	三三

Deloitte.

勤業眾信

勤業眾信聯合會計師事務所
110016 台北市信義區松仁路100號20樓

Deloitte & Touche
20F, Taipei Nan Shan Plaza
No. 100, Songren Rd.,
Xinyi Dist., Taipei 110016, Taiwan

Tel :+886 (2) 2725-9988
Fax:+886 (2) 4051-6888
www.deloitte.com.tw

會計師核閱報告

允強實業股份有限公司　公鑒：

前　　言

允強實業股份有限公司及子公司（允強集團）民國 114 年及 113 年 9 月 30 日之合併資產負債表，暨民國 114 年及 113 年 7 月 1 日至 9 月 30 日，以及民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併綜合損益表、民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併權益變動表與合併現金流量表，以及合併財務報告附註（包括重大會計政策彙總），業經本會計師核閱竣事。依證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製允當表達之合併財務報告係管理階層之責任，本會計師之責任係依據核閱結果對合併財務報告作成結論。

範　　圍

本會計師係依照核閱準則第 2410 號「財務報表之核閱」執行核閱工作。核閱合併財務報告時所執行之程序包括查詢（主要向負責財務與會計事務之人員查詢）、分析性程序及其他核閱程序。核閱工作之範圍明顯小於查核工作之範圍，因此本會計師可能無法察覺所有可藉由查核工作辨認之重大事項，故無法表示查核意見。

結　　論

依本會計師核閱結果，並未發現上開合併財務報告在所有重大方面有未依照證券發行人財務報告編製準則及經金融監督管理委員會認可並發布生效之國際會計準則第 34 號「期中財務報導」編製，致無法允當表達允強集團民國 114 年及 113 年 9 月 30 日之合併財務狀況，暨民國 114 年及 113 年 7 月 1 日至 9 月 30 日之合併財務績效，以及民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之合併財務績效及合併現金流量之情事。

勤業眾信聯合會計師事務所
會計師　曾棟鋆　　會計師　劉力維

證券暨期貨管理委員會核准文號
台財證六字第 0920123784 號

金融監督管理委員會核准文號
金管證審字第 1110348898 號

中　華　民　國　114　年　11　月　7　日

允強實業股份有限公司及子公司

合併資產負債表

民國 114 年 9 月 30 日暨民國 113 年 12 月 31 日及 9 月 30 日

單位：新台幣仟元

代碼	資產	114年9月30日 金額	%	113年12月31日 金額	%	113年9月30日 金額	%
	流動資產						
1100	現金（附註六）	$ 677,782	3	$ 942,549	4	$ 2,972,904	13
1110	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動（附註七）	201,396	1	151,250	1	173,250	1
1150	應收票據（附註九、二一及二八）	34,642	-	32,735	-	48,852	-
1170	應收帳款（附註九、二一及二八）	866,574	4	1,152,436	5	886,556	4
1200	其他應收款（附註九）	80,373	-	118,045	-	74,948	-
1310	存貨（附註十）	5,259,115	24	4,917,192	22	5,103,669	22
1410	預付款項	2,427,145	11	2,403,293	11	2,206,225	9
1470	其他流動資產（附註二九）	7,159	-	10,299	-	3,569	-
11XX	流動資產總計	9,554,186	43	9,727,799	43	11,469,973	49
	非流動資產						
1517	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動（附註八）	1,157,680	6	1,292,924	6	1,317,977	6
1600	不動產、廠房及設備（附註十二）	9,992,573	45	9,027,780	40	8,361,513	36
1755	使用權資產（附註十三）	11,194	-	13,757	-	15,670	-
1780	電腦軟體（附註十四）	5,621	-	5,204	-	6,042	-
1840	遞延所得稅資產（附註四）	616,129	3	570,561	3	508,046	2
1915	預付設備款	700,589	3	1,404,811	6	1,272,282	5
1990	其他非流動資產（附註十五）	52,751	-	435,736	2	404,212	2
15XX	非流動資產總計	12,536,537	57	12,750,773	57	11,885,742	51
1XXX	資產總計	$ 22,090,723	100	$ 22,478,572	100	$ 23,355,715	100
代碼	負債及權益						
	流動負債						
2100	短期銀行借款（附註十六）	$ 6,687,945	30	$ 5,434,262	24	$ 7,823,552	34
2110	應付短期票券（附註十六）	-	-	-	-	99,893	-
2130	合約負債－流動（附註二一）	309,090	2	633,101	3	549,040	2
2150	應付票據	239	-	521	-	6,446	-
2170	應付帳款	246,311	1	309,688	2	247,330	1
2200	其他應付款（附註十八）	296,847	1	423,441	2	364,273	2
2230	本期所得稅負債（附註四）	4,276	-	72,868	-	44,345	-
2280	租賃負債－流動（附註十三）	7,756	-	6,374	-	6,905	-
2320	一年內到期之長期銀行借款及應付公司債（附註十六及十七）	914,072	4	730,186	3	571,429	3
2399	其他流動負債	25,809	-	47,819	-	49,174	-
21XX	流動負債總計	8,492,345	38	7,658,260	34	9,762,387	42
	非流動負債						
2500	透過損益按公允價值衡量之金融負債－非流動（附註十七）	12,800	-	31,959	-	-	-
2530	應付公司債（附註十七）	1,851,695	9	1,824,845	8	224,899	1
2540	長期銀行借款（附註十六）	1,997,619	9	2,039,286	9	2,154,762	9
2570	遞延所得稅負債（附註四）	191,398	1	345,491	2	183,483	1
2580	租賃負債－非流動（附註十三）	3,489	-	6,869	-	8,411	-
2640	淨確定福利負債－非流動（附註四）	33,597	-	35,905	-	38,325	-
2645	存入保證金	29,503	-	24,395	-	34,308	-
2670	其他非流動負債	-	-	-	-	2,010,000	9
25XX	非流動負債總計	4,120,101	19	4,308,750	19	4,654,188	20
2XXX	負債總計	12,612,446	57	11,967,010	53	14,416,575	62
	歸屬於本公司業主之權益						
	股本						
3110	普通股股本	5,235,479	24	5,202,256	23	4,702,256	20
3130	待變更登記股本	50	-	-	-	-	-
3200	資本公積	1,969,815	9	2,456,895	11	1,835,038	8
	保留盈餘						
3310	法定盈餘公積	1,346,931	6	1,346,931	6	1,346,931	6
3350	未分配盈餘	201,927	1	31,628	-	214,696	1
3400	其他權益	724,075	3	1,473,852	7	840,219	3
3XXX	權益總計	9,478,277	43	10,511,562	47	8,939,140	38
	負債及權益總計	$ 22,090,723	100	$ 22,478,572	100	$ 23,355,715	100

後附之附註係本合併財務報告之一部分

董事長：張金鈺　　經理人：張金鈺　　會計主管：李兆青

允強實業股份有限公司及子公司

合併綜合損益表

民國 114 年及 113 年 7 月 1 日至 9 月 30 日與民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

單位：新台幣仟元，惟每股盈餘為元

代碼		114年7月1日至9月30日 金額	%	113年7月1日至9月30日 金額	%	114年1月1日至9月30日 金額	%	113年1月1日至9月30日 金額	%
4000	營業收入（附註二一及二八）	$ 2,955,088	100	$ 3,796,589	100	$ 9,914,927	100	$10,434,500	100
5000	營業成本（附註十及二二）	2,581,995	88	3,325,663	88	8,992,403	90	9,063,828	87
5900	營業毛利	373,093	12	470,926	12	922,524	10	1,370,672	13
	營業費用（附註二二）								
6100	推銷費用	123,273	4	216,451	6	434,016	4	538,566	5
6200	管理費用	83,906	3	77,785	2	244,476	3	251,112	2
6000	營業費用合計	207,179	7	294,236	8	678,492	7	789,678	7
6900	營業淨利	165,914	5	176,690	4	244,032	3	580,994	6
	營業外收入及支出								
7050	財務成本（附註二二）	(57,282)	(2)	(48,772)	(1)	(159,281)	(2)	(161,822)	(2)
7100	利息收入	949	-	1,310	-	6,610	-	9,172	-
7190	其他利益及損失淨額（附註二二及二八）	16,139	1	(128,278)	(3)	22,035	-	(552,985)	(5)
7230	外幣兌換淨利益（附註三一）	88,463	3	21,709	-	14,295	-	231,204	2
7610	處分不動產、廠房及設備淨利益（損失）	9,976	-	(3,269)	-	(11,477)	-	(3,378)	-
7635	透過損益按公允價值衡量之金融工具淨利益（損失）	21,183	1	(6,250)	-	62,142	1	(24,750)	-
7000	營業外收入及支出合計	79,428	3	(163,550)	(4)	(65,676)	(1)	(502,559)	(5)
7900	稅前淨利	245,342	8	13,140	-	178,356	2	78,435	1
7950	所得稅費用（利益）（附註四及二三）	34,454	1	10,337	-	8,057	-	(2,371)	-
8200	本期淨利	210,888	7	2,803	-	170,299	2	80,806	1
	其他綜合損益								
8310	不重分類至損益之項目								
8316	透過其他綜合損益按公允價值衡量之權益工具投資未實現評價損益	111,525	4	(266,215)	(7)	(135,244)	(2)	(547,257)	(6)
8349	與不重分類之項目相關之所得稅	(1,385)	-	943	-	2,770	-	(1,134)	-
		110,140	4	(265,272)	(7)	(132,474)	(2)	(548,391)	(6)
8360	後續可能重分類至損益之項目								
8361	國外營運機構財務報表換算之兌換差額	391,891	13	(29,126)	(1)	(771,629)	(8)	1,152,334	11
8399	與可能重分類之項目相關之所得稅	(78,378)	(3)	5,826	-	154,326	2	(230,466)	(2)
		313,513	10	(23,300)	(1)	(617,303)	(6)	921,868	9
8300	本期其他綜合損益	423,653	14	(288,572)	(8)	(749,777)	(8)	373,477	3
8500	本期綜合損益總額	$ 634,541	21	($ 285,769)	(8)	($ 579,478)	(6)	$ 454,283	4
	每股盈餘（附註二四）								
9750	基本	$ 0.40		$ 0.01		$ 0.33		$ 0.17	
9850	稀釋	$ 0.35		$ 0.01		$ 0.29		$ 0.17	

後附之附註係本合併財務報告之一部分

董事長：張金鈺　　經理人：張金鈺　　會計主管：李兆青

允強實業股份有限公司及子公司

合併權益變動表

民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

單位：新台幣仟元

代碼		股本（附註二十）普通股股本	股本（附註二十）待變更登記股本	資本公積（附註二十）	保留盈餘（附註二十）法定盈餘公積	保留盈餘（附註二十）未分配盈餘	其他權益項目：國外營運機構財務報表換算之兌換差額	其他權益項目：透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現評價損益	權益總計
A1	113 年 1 月 1 日餘額	$ 4,475,783	$ 224,241	$ 2,302,582	$ 1,346,931	$ 133,890	($ 221,691)	$ 688,433	$ 8,950,169
C15	資本公積配發現金股利	-	-	(470,226)	-	-	-	-	(470,226)
D1	113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日淨利	-	-	-	-	80,806	-	-	80,806
D3	113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日其他綜合損益	-	-	-	-	-	921,868	(548,391)	373,477
D5	113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日綜合損益總額	-	-	-	-	80,806	921,868	(548,391)	454,283
I1	公司債轉換為普通股	226,473	(224,241)	2,682	-	-	-	-	4,914
Z1	113 年 9 月 30 日餘額	$ 4,702,256	$ -	$ 1,835,038	$ 1,346,931	$ 214,696	$ 700,177	$ 140,042	$ 8,939,140
A1	114 年 1 月 1 日餘額	$ 5,202,256	$ -	$ 2,456,895	$ 1,346,931	$ 31,628	$ 1,361,469	$ 112,383	$10,511,562
C15	資本公積配發現金股利	-	-	(523,548)	-	-	-	-	(523,548)
D1	114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日淨利	-	-	-	-	170,299	-	-	170,299
D3	114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日其他綜合損益	-	-	-	-	-	(617,303)	(132,474)	(749,777)
D5	114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日綜合損益總額	-	-	-	-	170,299	(617,303)	(132,474)	(579,478)
I1	公司債轉換普通股	33,223	50	36,468	-	-	-	-	69,741
Z1	114 年 9 月 30 日餘額	$ 5,235,479	$ 50	$ 1,969,815	$ 1,346,931	$ 201,927	$ 744,166	($ 20,091)	$ 9,478,277

後附之附註係本合併財務報告之一部分

董事長：張金鈺　　經理人：張金鈺　　會計主管：李兆青

允強實業股份有限公司及子公司

合併現金流量表

民國114年及113年1月1日至9月30日

單位：新台幣仟元

代碼		114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
	營業活動之現金流量		
A10000	本期稅前淨利	$ 178,356	$ 78,435
	收益費損項目		
A20100	折舊費用	379,743	275,905
A20200	攤銷費用	4,466	4,100
A20400	透過損益按公允價值衡量之金融工具損失（利益）	(62,142)	24,750
A20900	財務成本	159,281	161,822
A21200	利息收入	(6,610)	(9,172)
A21300	股利收入	(5,500)	(6,000)
A22500	處分不動產、廠房及設備淨損失	11,477	3,378
A22900	租賃修改損失	254	111
A23800	存貨淨變現價值跌價損失（回升利益）	42,895	(238,333)
A24100	未實現外幣兌換淨損失（利益）	23,149	(4,594)
A29900	高度通貨膨脹損失	-	579,337
A30000	營業之資產及負債之淨變動數		
A31130	應收票據	(1,907)	25,797
A31150	應收帳款	243,332	(18,354)
A31180	其他應收款	34,637	437,117
A31200	存　　貨	(512,693)	(911,049)
A31230	預付款項	(197,209)	(813,613)
A31240	其他流動資產	2,832	(706)
A32125	合約負債	(321,796)	117,591
A32130	應付票據	(282)	5,952
A32150	應付帳款	(47,311)	131,872
A32180	其他應付款	(20,261)	44,391
A32230	其他流動負債	(19,525)	13,275
A32240	淨確定福利負債	(2,308)	(2,959)
A33000	營運產生之現金流出	(117,122)	(100,947)
A33100	收取之利息	6,610	9,172
A33200	收取之股利	5,500	6,000

（接次頁）

（承前頁）

代　碼		114 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	113 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日
A33300	支付之利息	($ 129,855)	($ 155,108)
A33500	支付之所得稅	(121,013)	(162,141)
AAAA	營業活動之淨現金流出	(355,880)	(403,024)
	投資活動之現金流量		
B00100	取得透過損益按公允價值衡量之金融資產	(7,163)	-
B02700	取得不動產、廠房及設備	(706,016)	(953,124)
B02800	處分不動產、廠房及設備價款	42,142	38,875
B03800	存出保證金（增加）減少	(81)	(96)
B04500	取得電腦軟體	(4,973)	(2,300)
B07100	預付設備款增加	(114,799)	(323,205)
BBBB	投資活動之淨現金流出	(790,890)	(1,239,850)
	籌資活動之現金流量		
C00100	短期銀行借款增加	15,278,648	19,181,353
C00200	短期銀行借款減少	(14,025,587)	(17,107,986)
C00500	應付短期票券增加	300,000	100,000
C00600	應付短期票券減少	(300,000)	-
C01600	舉借長期銀行借款	1,200,000	700,000
C01700	償還長期銀行借款	(989,286)	(289,286)
C03000	存入保證金（減少）增加	5,108	(237)
C04020	租賃本金償還	(5,039)	(7,543)
C04300	其他非流動負債增加	-	2,010,000
C04500	發放現金股利	(523,548)	(470,226)
CCCC	籌資活動之淨現金流入	940,296	4,116,075
DDDD	匯率變動對現金之影響	(58,293)	(189,142)
EEEE	現金增加（減少）	(264,767)	2,284,059
E00100	期初現金餘額	942,549	688,845
E00200	期末現金餘額	$ 677,782	$ 2,972,904

後附之附註係本合併財務報告之一部分

董事長：張金鈺　　經理人：張金鈺　　會計主管：李兆青

允強實業股份有限公司及子公司

合併財務報告附註

民國 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

（除另註明外，金額以新台幣或外幣仟元為單位）

一、公司沿革

允強實業股份有限公司（以下稱「本公司」）於 62 年 1 月設立，主要營業項目為不銹鋼鋼管之製造加工及買賣、不銹鋼板及不銹鋼捲片裁剪加工與買賣、不銹鋼材料買賣與相關業務之代辦與進出口貿易。

本公司股票自 90 年 9 月起在臺灣證券交易所上市買賣。

本合併財務報告係以本公司之功能性貨幣新台幣表達。

二、通過財務報告之日期及程序

本合併財務報告於 114 年 11 月 7 日經董事會通過。

三、新發布及修訂準則及解釋之適用

(一) 初次適用金融監督管理委員會（以下稱「金管會」）認可並發布生效之國際財務報導準則（IFRS）、國際會計準則（IAS）、解釋（IFRIC）及解釋公告（SIC）（以下稱「IFRS 會計準則」）

IAS 21 之修正「缺乏可兌換性」

適用 IAS 21 之修正「缺乏可兌換性」將不致造成合併公司會計政策之重大變動。

(二) 115 年適用之金管會認可之 IFRS 會計準則

新發布／修正／修訂準則及解釋	IASB 發布之生效日
IFRS 9 及 IFRS 7 之修正「金融工具之分類與衡量之修正」	2026 年 1 月 1 日
IFRS 9 及 IFRS 7 之修正「涉及依賴自然電力之合約」	2026 年 1 月 1 日
「IFRS 會計準則之年度改善－第 11 冊」	2026 年 1 月 1 日
IFRS 17「保險合約」（含 2020 年及 2021 年之修正）	2023 年 1 月 1 日

IFRS 9 及 IFRS 7 之修正「金融工具之分類與衡量之修正」有關金融資產分類之應用指引修正內容

該修正主要修改金融資產之分類規定，包括：

1. 若金融資產包含一項可改變合約現金流量時點或金額之或有事項，且或有事項之性質與基本放款風險及成本之變動無直接關聯（如債務人是否達到特定碳排量減少），此類金融資產於符合下列兩項條件時其合約現金流量仍完全為支付本金及流通在外本金金額之利息：
   - 所有可能情境（或有事項發生前或發生後）產生之合約現金流量均完全為支付本金及流通在外本金金額之利息；及
   - 所有可能情境下產生之合約現金流量與具有相同合約條款但未含或有特性之金融工具之現金流量，並無重大差異。
2. 闡明無追索權特性之金融資產係指企業收取現金流量之最終權利，依合約僅限於特定資產產生之現金流量。
3. 釐清合約連結工具係透過瀑布支付結構建立多種分級證券以建立金融資產持有人之支付優先順序，因而產生信用風險集中，並導致來自標的池之現金短收在不同分級證券間之分配不成比例。

合併公司應追溯適用該修正但無須重編比較期間，並將初次適用之影響數認列於初次適用日。惟若企業不使用後見之明即能重編時，得選擇重編比較期間。

截至本合併財務報告通過發布日止，合併公司仍持續評估各修正對財務狀況與財務績效之影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

(三) 國際會計準則理事會（IASB）已發布但尚未經金管會認可並發布生效之 IFRS 會計準則

新發布／修正／修訂準則及解釋	IASB 發布之生效日(註1)
IFRS 10 及 IAS 28 之修正「投資者與其關聯企業或合資間之資產出售或投入」	未　　定
IFRS 18「財務報表中之表達與揭露」	2027 年 1 月 1 日（註 2）
IFRS 19「不具公共課責性之子公司：揭露」（含 2025 年之修正）	2027 年 1 月 1 日

註 1： 除另註明外，上述新發布／修正／修訂準則或解釋係於各該日期以後開始之年度報導期間生效。

註 2： 金管會於 114 年 9 月 25 日宣布我國企業應自 117 年 1 月 1 日適用 IFRS 18，亦得於金管會認可 IFRS 18 後，選擇提前適用。

IFRS 18「財務報表中之表達與揭露」

IFRS 18 將取代 IAS 1「財務報表之表達」，該準則主要變動包括：

- 損益表應將收益及費損項目分為營業、投資、籌資、所得稅及停業單位種類。
- 損益表應列報營業損益、籌資前稅前損益以及損益之小計及總計。
- 提供指引以強化彙總及細分規定：合併公司須辨認個別交易或其他事項所產生之資產、負債、權益、收益、費損及現金流量，並以共同特性為基礎進行分類與彙總，俾使主要財務報表列報之各單行項目至少具有一項類似特性。具有非類似特性之項目於主要財務報表及附註中應予細分。合併公司僅於無法找出較具資訊性之標示時，始將該等項目標示為「其他」。
- 增加管理階層定義之績效衡量之揭露：合併公司於進行財務報表外之公開溝通，以及向財務報表使用者溝通對合併公司整體財務績效某一層面之管理階層觀點時，應於財務報表單一附註揭露管理階層定義之績效衡量相關資訊，包括該衡量之描述、如何計算、其與 IFRS 會計準則明定之小計或總計之調節以及相關調節項目之所得稅與非控制權益影響等。

除上述影響外，截至本合併財務報告通過發布日止，合併公司仍持續評估各號準則、解釋之修正對財務狀況與財務績效之其他影響，相關影響待評估完成時予以揭露。

四、重大會計政策之彙總說明

(一) 遵循聲明

本合併財務報告係依照證券發行人財務報告編製準則及經金管會認可並發布生效之 IAS 34「期中財務報導」編製。本合併財務報告並未包含整份年度財務報告所規定之所有 IFRS 會計準則揭露資訊。

(二) 編製基礎

除按公允價值衡量之金融工具及按確定福利義務現值減除計畫資產公允價值認列之淨確定福利負債外，本合併財務報告係依歷史成本基礎編製。

公允價值衡量依照相關輸入值之可觀察程度及重要性分為第 1 等級至第 3 等級：

1. 第 1 等級輸入值：係指於衡量日可取得之相同資產或負債於活絡市場之報價（未經調整）。
2. 第 2 等級輸入值：係指除第 1 等級之報價外，資產或負債直接（亦即價格）或間接（亦即由價格推導而得）之可觀察輸入值。
3. 第 3 等級輸入值：係指資產或負債之不可觀察之輸入值。

(三) 合併基礎

本合併財務報告係包含本公司及由本公司所控制個體（子公司）之財務報告。子公司之財務報告已予調整，以使其會計政策與合併公司之會計政策一致。於編製合併財務報告時，各個體間之交易、帳戶餘額、收益及費損已全數予以銷除。子公司之綜合損益總額係歸屬至本公司業主。

子公司明細、持股比率及營業項目，參閱附註十一及附表五。

(四) 其他重大會計政策

除下列說明外，參閱 113 年度合併財務報告之重大會計政策彙總說明。

1. 確定福利退職後福利

期中期間之退休金成本係採用前一年度結束日依精算決定之退休金成本率，以年初至當期末為基礎計算，並針對本期之重大市場波動，及重大計畫修正、清償或其他重大一次性事項加以調整。

2. 所得稅費用

所得稅費用係當期所得稅及遞延所得稅之總和。期中期間之所得稅係以年度為基礎進行評估，以預期年度總盈餘所適用之稅率，就期中稅前利益予以計算。

五、重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源

合併公司於發展重大會計估計值時，將美國對等關稅措施等可能之影響，納入對現金流量推估、成長率、折現率、獲利能力等相關重大估計之考量，管理階層將持續檢視估計與基本假設。請參閱 113 年度合併財務報告之重大會計判斷、估計及假設不確定性之主要來源說明。

六、現　　金

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
庫存現金及週轉金	$ 1,150	$ 1,231	$ 1,411
銀行支票及活期存款	676,632	941,318	2,971,493
	$ 677,782	$ 942,549	$ 2,972,904

七、透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
流　　動			
強制透過損益按公允價值衡量			
國內上市股票	$ 201,396	$ 151,250	$ 173,250

八、透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
權益工具投資			
國外投資			
未上市櫃股票	$ 275,247	$ 296,345	$ 286,276
國內投資			
上櫃股票	882,433	996,579	1,031,701
	$ 1,157,680	$ 1,292,924	$ 1,317,977

合併公司依長期策略目的投資，並預期透過長期投資獲利。合併公司管理階層認為若將該等投資之短期公允價值波動列入損益，與前述長期投資規劃並不一致，因此選擇指定該等投資為透過其他綜合損益按公允價值衡量。

九、應收票據、應收帳款及其他應收款

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
應收票據			
按攤銷後成本衡量			
總帳面金額	$ 34,642	$ 32,735	$ 48,852
減：備抵損失	-	-	-
	$ 34,642	$ 32,735	$ 48,852
應收帳款			
按攤銷後成本衡量			
總帳面金額	$ 826,429	$ 1,131,837	$ 866,516
減：備抵損失	(2,242)	(2,242)	(2,242)
	824,187	1,129,595	864,274
透過其他綜合損益按公允價值衡量	42,387	22,841	22,282
	$ 866,574	$ 1,152,436	$ 886,556
其他應收款			
應收退稅款	$ 24,411	$ 50,354	$ 23,567
讓售賣斷款	50,159	53,734	49,628
其他	5,803	13,957	1,753
	$ 80,373	$ 118,045	$ 74,948

(一) 應收票據

合併公司對應收票據之帳齡分析如下：

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
未逾期	$ 34,642	$ 32,735	$ 48,852
已逾期	-	-	-
	$ 34,642	$ 32,735	$ 48,852

(二) 按攤銷後成本衡量之應收帳款

合併公司對商品銷售之授信期間為 30 天至 150 天，應收帳款不予計息。合併公司採行之政策係僅與評等相當於投資等級以上（含）之對象進行交易，並於必要情形下取得足額之擔保以降低因客戶拖欠帳款所產生財務損失之潛在風險。合併公司使用其他公開可得之財務資訊及歷史交易記錄對客戶予以評等。合併公司持續監督信用暴險及交易對方之信用等級，並將總交易金額分散至信用評等合格之不同客戶，另透過每年由管理階層複核及核准之交易對方信用額度以管理信用暴險。

為降低信用風險，合併公司管理階層指派專責團隊負責授信額度之決定、授信核准及其他監控程序以確保逾期應收帳款之回收已採取適當行動。此外，合併公司於資產負債表日會逐一複核應收帳款之可回收金額以確保無法回收之應收款項已提列適當減損損失。據此，合併公司管理階層認為合併公司之信用風險已顯著減少。

合併公司按存續期間預期信用損失認列應收帳款之備抵損失。存續期間預期信用損失係考量客戶過去違約紀錄與現時財務狀況、產業經濟情勢，並同時考量 GDP 預測及產業展望。因合併公司之信用損失歷史經驗顯示，不同客戶群之損失型態並無顯著差異，因此未進一步區分客戶群，僅以應收帳款逾期天數訂定預期信用損失率。

若有證據顯示交易對方面臨嚴重財務困難且合併公司無法合理預期可回收金額，合併公司直接沖銷相關應收帳款，並仍會持續追索活動，因追索回收之金額則認列於損益。

合併公司衡量應收帳款之備抵損失如下：

	未逾期	逾期 1 至 60 天	逾期 61 至 120 天	逾期 121 至 180 天	逾期 超過 180 天	合計
114 年 9 月 30 日						
預期信用損失率(%)	0	0.00-0.05	0.00-16.18	0.00-15.21	100	
總帳面金額	$ 719,230	$ 105,337	$ 1,862	$ -	$ -	$ 826,429
備抵損失	-	(2,242)	-	-	-	(2,242)
攤銷後成本	$ 719,230	$ 103,095	$ 1,862	$ -	$ -	$ 824,187
113 年 12 月 31 日						
預期信用損失率(%)	0	0.00-5.26	5.00-25.20	12.42-24.58	100	
總帳面金額	$1,069,406	$ 61,981	$ 450	$ -	$ -	$1,131,837
備抵損失	-	(2,242)	-	-	-	(2,242)
攤銷後成本	$1,069,406	$ 59,739	$ 450	$ -	$ -	$1,129,595
113 年 9 月 30 日						
預期信用損失率(%)	0	0.05-5.26	5.00-16.18	11.88-15.21	100	
總帳面金額	$ 788,293	$ 78,223	$ -	$ -	$ -	$ 866,516
備抵損失	-	(2,242)	-	-	-	(2,242)
攤銷後成本	$ 788,293	$ 75,981	$ -	$ -	$ -	$ 864,274

(三) 透過其他綜合損益按公允價值衡量之應收帳款

合併公司視營運資金情況決定是否將應收帳款以無追索權之方式讓售予銀行。合併公司管理此類應收帳款之經營模式，係藉由收取合約現金流量及出售金融資產達成目的，故此類應收帳款係透過其他綜合損益按公允價值衡量。

截至114年9月30日暨113年12月31日及9月30日止，合併公司之應收帳款均未逾期，各帳齡區間未提列備抵損失。

合併公司讓售應收帳款之金額與相關條款，參閱附註二七。

十、存　　貨

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
原物料	$ 2,269,264	$ 1,809,164	$ 1,937,497
在製品	370,230	150,062	164,530
半成品	602,284	495,358	485,649
製成品	2,004,552	2,450,231	2,506,377
商　品	12,785	12,377	9,616
	$ 5,259,115	$ 4,917,192	$ 5,103,669

銷貨成本性質如下：

	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
已銷售之存貨成本	$ 2,751,734	$ 3,292,365	$ 8,936,355	$ 9,293,466
存貨淨變現價值跌價損失（回升利益）	(174,356)	29,049	42,895	(238,333)
售電成本	4,617	4,249	13,153	8,695
	$ 2,581,995	$ 3,325,663	$ 8,992,403	$ 9,063,828

114年7月1日至9月30日及113年1月1日至9月30日產生存貨淨變現價值回升主係因原料價格上漲所致。

十一、子公司

本合併財務報告編製主體如下：

		所持股權（%）		
投資公司名稱	子公司名稱	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
本公司	吉茂投資股份有限公司（吉茂公司）	100	100	100
	YC INOX TR CELIK SANAYI VE TICARET A.S.（YC INOX TR公司）	100	100	100

上述子公司之營業性質，參閱附表五。

本公司董事會於112年5月決議對YC INOX TR公司規劃增加投資總金額里拉900,000仟元，於112年5月、8月、11月及113年1月分別匯出投資金額430,360仟元（里拉272,646仟元）、314,200仟

元（里拉 269,329 仟元）、161,550 仟元（里拉 142,913 仟元）及 221,463 仟元（里拉 215,112 仟元），上述投資案皆已取得經濟部投資審議司核准通過。

本公司董事會於 113 年 5 月決議對 YC INOX TR 公司規劃增加投資總金額里拉 1,460,000 仟元，於 6 月及 7 月分別匯出投資金額 648,000 仟元（里拉 646,862 仟元）及 809,732 仟元（里拉 813,138 仟元），上述投資案皆已取得經濟部投資審議司核准通過。

本公司董事會於 113 年 8 月決議對 YC INOX TR 公司規劃增加投資總金額里拉 1,440,000 仟元，於 8 月、11 月及 12 月分別匯出投資金額 652,520 仟元（里拉 669,686 仟元）、384,480 仟元（里拉 411,308 仟元）、333,738 仟元（里拉 359,006 仟元），上述投資案皆已取得經濟部投資審議司核准通過。

本公司董事會於 114 年 3 月決議對 YC INOX TR 公司規劃增加投資總金額里拉 1,580,000 仟元（美金 43,406 仟元），於 3 月、5 月、6 月及 7 月分別匯出投資金額 656,940 仟元（美金 20,000 仟元）、318,710 仟元（美金 10,000 仟元）、179,430 仟元（美金 6,000 仟元）、145,587 仟元（美金 4,995 仟元），上述投資案皆已取得經濟部投資審議司核准通過。

十二、不動產、廠房及設備

114 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	土　　地	房屋及建築	機器設備	其他設備	未完工程	合　　計
成　本						
期初餘額	$ 2,419,927	$ 2,858,851	$ 4,315,526	$ 1,534,191	$ 1,736,384	$12,864,879
增　加	14,853	1,898	334,005	192,867	82,579	626,202
處分或報廢	-	-	(220,292)	(59,204)	-	(279,496)
重分類	363,769	-	693,474	65,109	-	1,122,352
淨兌換損益	(37,936)	(94,353)	(114,858)	(8,697)	(126,550)	(382,394)
期末餘額	$ 2,760,613	$ 2,766,396	$ 5,007,855	$ 1,724,266	$ 1,692,413	$13,951,543
累計折舊						
期初餘額	$ -	$ 857,757	$ 2,304,573	$ 674,769	$ -	$ 3,837,099
增　加	-	72,796	212,689	88,927	-	374,412
處分或報廢	-	-	(208,362)	(17,515)	-	(225,877)
淨兌換損益	-	(4,272)	(19,502)	(2,890)	-	(26,664)
期末餘額	$ -	$ 926,281	$ 2,289,398	$ 743,291	$ -	$ 3,958,970
期末淨額	$ 2,760,613	$ 1,840,115	$ 2,718,457	$ 980,975	$ 1,692,413	$ 9,992,573
113 年 12 月 31 日 及 114 年 1 月 1 日淨額	$ 2,419,927	$ 2,001,094	$ 2,010,953	$ 859,422	$ 1,736,384	$ 9,027,780

113年1月1日 至9月30日	土　　地	房屋及建築	機器設備	其他設備	未完工程	合　　計
成　　本						
期初餘額	$ 2,324,074	$ 2,528,039	$ 3,695,862	$ 1,273,082	$ 493,941	$10,314,998
增　　加	-	8,834	140,302	162,457	704,489	1,016,082
處分或報廢	-	-	(17,977)	(67,321)	-	(85,298)
重 分 類	-	-	93,060	94,852	(83,752)	104,160
淨兌換損益及通貨膨脹調整	63,363	205,096	284,478	13,547	150,871	717,355
期末餘額	$ 2,387,437	$ 2,741,969	$ 4,195,725	$ 1,476,617	$ 1,265,549	$12,067,297
累計折舊						
期初餘額	$ -	$ 745,636	$ 2,076,156	$ 587,031	$ -	$ 3,408,823
增　　加	-	65,684	127,753	76,195	-	269,632
處分或報廢	-	-	(17,389)	(25,656)	-	(43,045)
重 分 類	-	-	(12,811)	-	-	(12,811)
淨兌換損益及通貨膨脹調整	-	15,666	59,755	7,764	-	83,185
期末餘額	$ -	$ 826,986	$ 2,233,464	$ 645,334	$ -	$ 3,705,784
期末淨額	$ 2,387,437	$ 1,914,983	$ 1,962,261	$ 831,283	$ 1,265,549	$ 8,361,513

折舊費用係以直線基礎按下列耐用年數計提：

房屋及建築	15至50年
機器設備	3至20年
其他設備	3至50年

本公司座落於彰化縣溪州鄉新眉段1357與1359地號（面積2,034平方公尺）及1368地號（面積6,148平方公尺）使用地類別為農牧用地之土地，目前作為停車場，依據相關法規，該等土地暫時無法辦理過戶取得所有權登記，故目前全部以董事長張金鈺個人名義登記，並以該三筆土地設定抵押權予本公司共計50,000仟元。

另外，本公司座落於彰化縣埔心鄉新館段115地號（面積171平方公尺）、115-1與115-2（面積3,218平方公尺）及116地號（面積120平方公尺）原登記於董事長張金鈺個人名下，該四筆土地已於114年9月辦理抵押權塗銷及所有權移轉登記，現已為本公司所有。

於114年及113年1月1日至9月30日由於無任何減損跡象，故合併公司未進行減損評估。

十三、租賃協議

(一) 使用權資產

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
使用權資產帳面金額			
土　　地	$ 1,721	$ 1,967	$ 2,049
房屋及建築	1,663	-	100
運輸設備	5,139	6,933	7,936
其他設備	2,671	4,857	5,585
	$ 11,194	$ 13,757	$ 15,670

	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
使用權資產之增添			$ 3,554	$ 12,584
使用權資產之折舊費用				
土　　地	$ 82	$ 82	$ 246	$ 246
房屋及建築	97	100	293	300
運輸設備	820	1,246	2,606	3,533
其他設備	729	731	2,186	2,194
	$ 1,728	$ 2,159	$ 5,331	$ 6,273

合併公司之使用權資產於114年及113年1月1日至9月30日並未發生重大轉租及減損情形。

(二) 租賃負債

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
租賃負債帳面金額			
流　　動	$ 7,756	$ 6,374	$ 6,905
非 流 動	3,489	6,869	8,411
	$ 11,245	$ 13,243	$ 15,316

租賃負債之折現率區間如下：

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
土　　地	2.20%	2.20%	2.20%
房屋及建築	3.40%	-	1.15%
運輸設備	28.00%-48.00%	16.50%-48.00%	16.50%-48.00%
其他設備	3.05%	3.05%	3.05%

(三) 其他租賃資訊

	114年7月1日 至9月30日	113年7月1日 至9月30日	114年1月1日 至9月30日	113年1月1日 至9月30日
短期租賃費用	$ 281	$ 50	$ 376	$ 50
低價值資產租賃費用	$ 403	$ 114	$ 1,597	$ 567
租賃之現金流出總額			$ 8,542	$ 8,160

合併公司選擇對符合短期租賃之房屋及建築及符合低價值資產租賃之辦公設備租賃適用認列之豁免，不對該等租賃認列相關使用權資產及租賃負債。

(四) 重要承租活動及條款

合併公司承租土地、房屋及建築、運輸設備及其他設備做為廠房及辦公室等營運使用，租賃期間為 2 至 9 年。於租賃期間終止時，合併公司對所租賃之土地、房屋及建築、運輸設備及其他設備並無優惠承購權。

十四、電腦軟體

114 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	期初餘額	增加	減少	淨兌換損益	期末餘額
成本	$ 20,977	$ 4,973	($ 2,829)	($ 344)	$ 22,777
累計攤銷	15,773	$ 4,466	($ 2,829)	($ 254)	17,156
	$ 5,204				$ 5,621

113 年 1 月 1 日 至 9 月 30 日	期初餘額	增加	減少	淨兌換損益及通貨膨脹調整	期末餘額
成本	$ 19,544	$ 2,300	($ 887)	($ 470)	$ 20,487
累計攤銷	11,600	$ 4,100	($ 887)	($ 368)	14,445
	$ 7,944				$ 6,042

合併公司之電腦軟體係以直線基礎按耐用年數 1 至 5 年計提攤銷。

十五、其他資產

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
非流動			
預付土地款	$ -	$ 382,113	$ 351,302
存出保證金	2,191	2,263	1,550
其　　他	50,560	51,360	51,360
	$ 52,751	$ 435,736	$ 404,212

十六、借　　款

(一) 短期銀行借款

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
購料及外銷借款	$ 2,117,945	$ 2,864,262	$ 2,753,552
信用借款	4,570,000	2,570,000	5,070,000
	$ 6,687,945	$ 5,434,262	$ 7,823,552
年利率（%）			
購料及外銷借款	1.95-2.04	1.95-2.03	1.92-2.01
信用借款	1.18-2.52	1.66-2.52	1.61-2.46

(二) 應付短期票券

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
應付商業本票	$ -	$ -	$ 100,000
減：應付短期票券折價	-	-	(107)
	$ -	$ -	$ 99,893
年利率（%）	-	-	1.98

(三) 長期銀行借款

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
無擔保借款			
信用借款	$ 2,754,762	$ 2,544,048	$ 2,726,191
減：1年內到期部分	(757,143)	(504,762)	(571,429)
1年後到期部分	$ 1,997,619	$ 2,039,286	$ 2,154,762
年利率（%）	1.78-1.93	1.78-1.88	1.78-1.85

合併公司中之本公司之新台幣銀行信用借款，依借款合約按期償還不等之金額或到期一次償還，於114年10月至119年4月前陸續清償。

十七、應付轉換公司債

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
國內無擔保轉換公司債(一)	$ 156,929	$ 225,424	$ 224,899
國內無擔保轉換公司債(二)	1,851,695	1,824,845	-
	2,008,624	2,050,269	224,899
減：列為1年內到期部分	(156,929)	(225,424)	-
	$ 1,851,695	$ 1,824,845	$ 224,899

(一) 國內第三次無擔保轉換公司債

本公司於109年12月15日依面額公開發行5年期國內無擔保可轉換公司債1,000,000仟元，票面利率為0%，到期日114年12月15日。債券持有人得隨時向本公司請求轉換為本公司普通股，發行時轉換價格每股26.5元，此後轉換價格依反稀釋條款辦法所訂公式調整（截至114年9月30日止，轉換價格調整為每股20.1元）。本轉換公司債發行滿三個月後翌日起（民國110年3月16日）至發行期間屆滿前四十日止（民國114年11月5日），本公司普通股收盤價連續三十個營業日超過當時轉換價格達 30%或流通在外餘額低於原發行總額之 10%時，本公司得按債券面額以現金贖回。另債權人得於本債券發行滿3年（民國112年12月15日）之前三十日內，要求以債券面額將其所持有之債券賣回予本公司。

此可轉換公司債包括負債及權益組成部分，權益組成部分於權益項下以資本公積－認股權表達；負債組成部分原始認列之有效利率為0.93%。

截至114年9月30日止，持有上述公司債之債權人已行使轉換權利之票面金額為842,800仟元。

(二) 國內第四次無擔保轉換公司債

本公司於113年10月2日依面額公開發行5年期國內無擔保可轉換公司債2,000,000仟元，票面利率為0%，到期日118年10月2日。債券持有人得隨時向本公司請求轉換為本公司普通股，發行時轉換價格每股25.6元，此後轉換價格依反稀釋條款辦法所訂公式調整（截至114年9月30日止，轉換價格調整為每股24元）。本轉換公司債發行滿三個月後翌日起（民國114年1月3日）至發行期間

屆滿前四十日止（民國 118 年 8 月 23 日），本公司普通股收盤價連續三十個營業日超過當時轉換價格達 30%或流通在外餘額低於原發行總額之 10%時，本公司得按債券面額以現金贖回。另債權人得於本債券發行滿 3 年（民國 116 年 10 月 2 日）之前四十日內，要求以債券面額將其所持有之債券賣回予本公司。

此可轉換公司債包括負債及權益組成部分，權益組成部分於權益項下以資本公積－認股權表達；負債組成部分原始認列之有效利率為 1.94%。

截至 114 年 9 月 30 日止，持有上述公司債之債權人已行使轉換權利之票面金額為 0 仟元。

(三) 債務主契約與衍生債務主契約與衍生工具之賣回權（帳列透過損益按公允價值衡量之金融負債－非流動）之變動如下：

	主契約債務工具	
	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
期初餘額	$ 2,050,269	$ 228,240
本期折價攤銷	28,096	1,573
轉換為普通股	(69,741)	(4,914)
期末餘額	$ 2,008,624	$ 224,899

衍生工具賣回權(金融負債)	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
期初餘額	$ 31,959	$ -
本期公允價值變動	(19,159)	-
期末餘額	$ 12,800	$ -

十八、其他應付款

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
應付薪資及獎金	$ 86,494	$ 110,166	$ 93,900
應付設備款	80,317	171,538	139,698
應付員工及董事酬勞	10,219	-	7,665
應付佣金	1,608	4,752	994
其　　他	118,209	136,985	122,016
	$ 296,847	$ 423,441	$ 364,273

十九、退職後福利計畫

114 年及 113 年 7 月 1 日至 9 月 30 日與 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日認列之確定福利計畫相關退休金費用係以 113 年及 112 年 12 月 31 日精算決定之退休金成本率計算，金額分別為 157 仟元、161 仟元、470 仟元及 483 仟元。

二十、權　　益

(一) 普通股股本

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
額定股數（仟股）	880,000	660,000	660,000
額定股本	$ 8,800,000	$ 6,600,000	$ 6,600,000
已發行且已收足股款之股數（仟股）	523,548	520,226	470,226
已發行股本	$ 5,235,479	$ 5,202,256	$ 4,702,256
待變更登記股本	$ 50	$ -	$ -

已發行之普通股每股面額為 10 元，每股享有一表決權及收取股利之權利。

113 年 8 月 16 日董事會決議現金增資發行新股 50,000 仟股，每股面額 10 元，並以每股新台幣 19 元溢價發行，增資後實收股本為 5,202,256 仟元。上述現金增資案業經金管會證券期貨局於 113 年 9 月 11 日核准申報生效，並經董事會決議以 113 年 9 月 11 日為增資基準日，並已完成變更登記。

本公司 114 年 6 月 16 日股東會決議通過將額定股數增加為 880,000 仟股，每股面額 10 元，額定股本為 8,800,000 仟元，並已完成變更登記。

(二) 資本公積

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
得用以彌補虧損、發放現金或撥充股本			
股票發行溢價	$ 922,527	$ 1,446,075	$ 996,074
公司債轉換溢價	863,760	824,420	824,421
轉換公司債應付利息補償金	5,239	5,239	5,239

（接次頁）

（承前頁）

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
不得作為任何用途			
轉換公司債之認股權	$ 178,289	$ 181,161	$ 9,304
	$ 1,969,815	$ 2,456,895	$ 1,835,038

股票發行及公司債轉換溢價之資本公積及轉換公司債應付利息補償金之資本公積得用以彌補虧損，亦得於公司無虧損時，用以發放現金股利或撥充股本，惟撥充股本時每年以實收股本之一定比率為限。

(三) 保留盈餘及股利政策

依本公司章程之盈餘分派政策規定，年度決算如有盈餘，依法繳納稅捐，彌補累積虧損後，再提 10%為法定盈餘公積，但法定盈餘公積已達實收資本額時，得不再提列，其餘再依法令規定提列或迴轉特別盈餘公積；如尚有餘額，併同累積未分配盈餘，由董事會擬具盈餘分派議案，提請股東常會決議分派股東股息紅利。本公司章程規定之員工及董事酬勞分派政策，參閱附註二二。

本公司股利政策，係配合目前及未來之發展計畫、考量投資環境、資金需求及國內外競爭狀況，並兼顧股東利益等因素，每年就累積可供分配盈餘提撥 50%以上股東紅利，惟股東紅利每股低於 0.5 元時，得保留不予分配；因本公司屬傳統產業，目前營運進入成熟穩定期，分配股東紅利時以現金股利為優先，亦得以股票方式為之，惟其中現金股利不低於 20%。

法定盈餘公積得用以彌補虧損。公司無虧損時，法定盈餘公積超過實收股本總額 25%之部分除得撥充股本外，尚得以現金分配。

本公司就前期累積之其他權益減項淨額提列特別盈餘公積時，若前期未分配盈餘不足提列，係自當年度稅後淨利加計稅後淨利以外項目計入當年度未分配盈餘之數額提列。

本公司於 114 年 6 月及 113 年 6 月舉行股東常會，分別決議通過 113 年及 112 年度虧損撥補案。

另本公司 114 年 6 月及 113 年 6 月股東常會分別決議以資本公積 523,548 仟元及 470,226 仟元發放現金。

二一、收　　入

	114年7月1日 至9月30日	113年7月1日 至9月30日	114年1月1日 至9月30日	113年1月1日 至9月30日
客戶合約收入				
商品銷貨收入	$ 2,939,128	$ 3,769,969	$ 9,872,775	$10,393,244
其他營業收入				
售電收入	15,960	26,620	42,152	41,256
	$ 2,955,088	$ 3,796,589	$ 9,914,927	$10,434,500

合約餘額

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日	113年1月1日
應收票據及帳款	$ 901,216	$ 1,185,171	$ 935,408	$ 976,833
合約負債				
商品銷貨	$ 309,090	$ 633,101	$ 549,040	$ 432,997

二二、淨　　利

(一) 財務成本

	114年7月1日 至9月30日	113年7月1日 至9月30日	114年1月1日 至9月30日	113年1月1日 至9月30日
銀行借款利息	$ 45,711	$ 48,967	$ 127,320	$ 127,260
應付短期票券利息	-	526	354	548
租賃負債利息	230	783	1,530	2,186
公司債利息	9,360	524	28,096	1,573
其　　他	1,981	(2,028)	1,981	30,255
	$ 57,282	$ 48,772	$ 159,281	$ 161,822

(二) 其他利益及損失淨額

	114年7月1日 至9月30日	113年7月1日 至9月30日	114年1月1日 至9月30日	113年1月1日 至9月30日
租金收入	$ 8	$ 8	$ 23	$ 23
股利收入	5,500	6,000	5,500	6,000
其　　他	10,631	3,241	16,512	20,329
高度通貨膨脹損失(五)	-	(137,527)	-	(579,337)
	$ 16,139	($ 128,278)	$ 22,035	($ 552,985)

(三) 員工福利費用、折舊費用及攤銷費用

性質別	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
114年7月1日至9月30日			
員工福利費用			
薪資費用	$ 149,743	$ 48,576	$ 198,319
退職後福利			
確定提撥計畫	7,183	2,044	9,227
確定福利計畫	105	52	157
董事酬金	-	2,589	2,589
勞健保費用	15,948	3,955	19,903
其他員工福利	13,645	3,261	16,906
折舊費用	134,660	11,388	146,048
攤銷費用	76	1,580	1,656
113年7月1日至9月30日			
員工福利費用			
薪資費用	154,664	48,742	203,406
退職後福利			
確定提撥計畫	6,764	2,194	8,958
確定福利計畫	113	48	161
董事酬金	-	2,490	2,490
勞健保費用	15,497	4,298	19,795
其他員工福利	14,899	3,484	18,383
折舊費用	82,240	11,144	93,384
攤銷費用	150	1,140	1,290
114年1月1日至9月30日			
員工福利費用			
薪資費用	478,157	145,171	623,328
退職後福利			
確定提撥計畫	21,691	6,248	27,939
確定福利計畫	314	156	470
董事酬金	-	7,091	7,091
勞健保費用	49,451	13,027	62,478
其他員工福利	45,358	10,100	55,458
折舊費用	347,295	32,448	379,743
攤銷費用	338	4,128	4,466

性質別	屬於營業成本者	屬於營業費用者	合計
113年1月1日至9月30日			
員工福利費用			
薪資費用	$ 463,384	$ 151,112	$ 614,496
退職後福利			
確定提撥計畫	19,205	6,443	25,648
確定福利計畫	320	163	483
董事酬金	-	6,747	6,747
勞健保費用	45,672	13,163	58,835
其他員工福利	42,619	9,609	52,228
折舊費用	241,919	33,986	275,905
攤銷費用	458	3,642	4,100

(四) 員工酬勞及董事酬勞

本公司依章程規定，年度如有獲利，應提撥 2%至 6%之員工酬勞，由董事會決議以股票或現金分派發放，其發放對象包含符合一定條件之從屬公司員工；本公司得以上開獲利數額，由董事會決議提撥不高於 2%為董事酬勞。依 113 年 8 月證券交易法之修正，本公司已於 114 年股東會決議通過修正章程，訂明員工酬勞數額中，應提撥不低於 20%為基層員工分配酬勞。114 年及 113 年 7 月 1 日至 9 月 30 日與 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日估列之員工酬勞(含基層員工酬勞）及董事酬勞如下：

	114年7月1日至9月30日		113年7月1日至9月30日	
	估列比例	金額	估列比例	金額
員工酬勞	5%	$ 9,871	5%	$ 226
董事酬勞	2%	3,948	2%	91

	114年1月1日至9月30日		113年1月1日至9月30日	
	估列比例	金額	估列比例	金額
員工酬勞	5%	$ 9,871	5%	$ 5,475
董事酬勞	2%	3,948	2%	2,190

年度合併財務報告通過日後若金額仍有變動，則依會計估計值變動處理，於次一年度調整入帳。

本公司 113 年度及 112 年度最終係為虧損，故依章程規定不擬提列員工及董事酬勞。

有關本公司董事會決議之員工及董事酬勞資訊，請至臺灣證券交易所「公開資訊觀測站」查詢。

(五) 高度通貨膨脹損失

合併公司考量土耳其經濟環境過去 3 年累積之通貨膨脹率超過 100%，依照 IAS29「高度通貨膨脹經濟下之財務報導」之定義，該地區被視為高度通貨膨脹，所採用之指數係循 International Monetary Fund 發布之最新 IMF DATA 所訂定,該指數之制訂基礎為土耳其國家統計處公布之消費者物價指數，並自 111 年 4 月 21 日起適用 IAS29 之規定。合併公司 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日因土耳其地區子公司淨貨幣部位依照現時衡量單位產生之損失為 579,337 仟元。

合併公司之子公司 YC INOX TR 公司考量個體之功能性貨幣係反映與個體攸關之標的、事項及情況，鑒於土耳其地區子公司所處經濟環境改變，依 IAS21 之規定，合併公司於 113 年 12 月 27 日董事會決議變更土耳其地區子公司之功能性貨幣，自里拉變更為美金，並於 114 年 1 月 1 日採推延方式處理。因該子公司變更後之功能性貨幣非屬高度通貨膨脹經濟下之貨幣，因是自改變日不適用 IAS29 之規定。

二三、所得稅費用（利益）

(一) 認列於損益之費用（利益）主要組成項目

	114年7月1日 至9月30日	113年7月1日 至9月30日	114年1月1日 至9月30日	113年1月1日 至9月30日
當期所得稅				
本期產生者	$ 16,772	$ 43,973	$ 69,632	$ 100,453
以前年度之調整	-	145	(17,268)	(9,462)
	16,772	44,118	52,364	90,991
遞延所得稅				
本期產生者	17,682	(33,781)	(44,307)	(93,362)
認列於損益之所得稅費用（利益）	$ 34,454	$ 10,337	$ 8,057	($ 2,371)

(二) 所得稅核定情形

本公司及吉茂公司之營利事業所得稅申報，業經稅捐稽徵機關核定至 112 年度。

二四、每股盈餘

	歸屬於本公司業主之淨利	股數（分母）（仟股）	每股盈餘（元）
114 年 7 月 1 日至 9 月 30 日			
基本每股盈餘			
歸屬於本公司業主之淨利	$ 210,888	523,550	$ 0.40
具稀釋作用潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	501	
轉換公司債	7,328	91,154	
稀釋每股虧損			
歸屬於本公司業主之淨利加潛在普通股之影響	$ 218,216	615,205	$ 0.35
113 年 7 月 1 日至 9 月 30 日			
基本每股盈餘			
歸屬於本公司業主之淨利	$ 2,803	470,225	$ 0.01
具稀釋作用潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	9	
轉換公司債	419	10,577	
稀釋每股盈餘			
歸屬於本公司業主之淨利加潛在普通股之影響	$ 3,222	480,811	$ 0.01
114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日			
基本每股盈餘			
歸屬於本公司業主之淨利	$ 170,299	522,747	$ 0.33
具稀釋作用潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	501	
轉換公司債	7,150	91,154	
稀釋每股虧利			
歸屬於本公司業主之淨利加潛在普通股之影響	$ 177,449	614,402	$ 0.29

	歸屬於本公司業主之淨利	股數（分母）（仟股）	每股盈餘（元）
113年1月1日至9月30日			
基本每股盈餘			
歸屬於本公司業主之淨利	$ 80,806	470,225	$ 0.17
具稀釋作用潛在普通股之影響			
員工酬勞	-	224	
轉換公司債	1,258	10,577	
稀釋每股盈餘			
歸屬於本公司業主之淨利加潛在普通股之影響	$ 82,064	481,026	$ 0.17

若合併公司得選擇以股票或現金發放員工酬勞，則計算稀釋每股盈餘時，假設員工酬勞將採發放股票方式，並於該潛在普通股具有稀釋作用時計入加權平均流通在外股數，以計算稀釋每股盈餘。於次年度決議員工酬勞發放股數前計算稀釋每股盈餘時，亦繼續考量該等潛在普通股之稀釋作用。

二五、現金流量資訊

(一) 非現金交易

除已於附註揭露外，合併公司於114年及113年1月1日至9月30日進行下列非現金交易之投資及籌資活動：

合併公司分別於114年及113年1月1日至9月30日購置不動產、廠房及設備之支付現金數如下：

	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
不動產、廠房及設備增加	$ 626,202	$ 1,016,082
應付設備款淨變動	91,221	(60,239)
匯率變動及通貨膨脹調整	(11,407)	(2,719)
支付現金數	$ 706,016	$ 953,124

(二) 來自籌資活動之負債變動

114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

	114 年 1 月 1 日	現金流量	非現金之變動 執行轉換權	折價攤銷	新增租賃	匯率變動	114 年 9 月 30 日
短期銀行借款	$ 5,434,262	$ 1,253,061	$ -	$ -	$ -	$ 622	$ 6,687,945
應付公司債(含一年內到期部分)	2,050,269	-	(69,741)	28,096	-	-	2,008,624
長期銀行借款(含一年內到期部分)	2,544,048	210,714	-	-	-	-	2,754,762
存入保證金	24,395	5,108	-	-	-	-	29,503
租賃負債	13,243	(5,039)	-	-	3,554	(513)	11,245
	$10,066,217	$ 1,463,844	($ 69,741)	$ 28,096	$ 3,554	$ 109	$11,492,079

113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

	113 年 1 月 1 日	現金流量	非現金之變動 執行轉換權	折價攤銷	新增租賃	匯率變動及其他影響數	113 年 9 月 30 日
短期銀行借款	$ 5,751,078	$ 2,073,367	$ -	$ -	$ -	($ 893)	$ 7,823,552
應付短期票券	-	100,000	-	(107)	-	-	99,893
應付公司債	228,240	-	(4,914)	1,573	-	-	224,899
長期銀行借款(含一年內到期部分)	2,315,477	410,714	-	-	-	-	2,726,191
存入保證金	34,545	(237)	-	-	-	-	34,308
租賃負債	9,991	(7,543)	-	-	12,584	284	15,316
	$ 8,339,331	$ 2,576,301	($ 4,914)	$ 1,466	$ 12,584	($ 609)	$10,924,159

二六、資本風險管理

合併公司之資本風險管理之目標、政策及程序，以及合併公司資本結構之組成與 113 年度合併財務報告所述相同。

二七、金融工具

(一) 公允價值之資訊

1. 非按公允價值衡量之金融工具

合併公司管理階層認為非按公允價值衡量之金融資產及金融負債之帳面金額趨近其公允價值或其公允價值無法可靠衡量。

2. 以重複性基礎按公允價值衡量之金融工具

(1) 公允價值層級

下表提供金融工具於原始認列後以公允價值衡量方式之分析，其衡量方式係依照公允價值可觀察之程度分為第 1 至 3 等級。

114 年 9 月 30 日	第 1 等級	第 2 等級	第 3 等級	合計
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
國內上市股票	$ 201,396	$ -	$ -	$ 201,396
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具投資				
國內上櫃股票	882,433	-	-	882,433
國外未上市櫃股票	-	-	275,247	275,247
債務工具投資				
應收帳款淨額	-	-	42,387	42,387
	$ 1,083,829	$ -	$ 317,634	$ 1,401,463
透過損益按公允價值衡量之金融負債				
衍生工具	$ -	$ -	$ 12,800	$ 12,800
113 年 12 月 31 日				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
國內上市股票	$ 151,250	$ -	$ -	$ 151,250
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具投資				
國內上櫃股票	996,579	-	-	996,579
國外未上市櫃股票	-	-	296,345	296,345
債務工具投資				
應收帳款淨額	-	-	22,841	22,841
	$ 1,147,829	$ -	$ 319,186	$ 1,467,015
透過損益按公允價值衡量之金融負債				
衍生工具	$ -	$ -	$ 31,959	$ 31,959
113 年 9 月 30 日				
透過損益按公允價值衡量之金融資產				
國內上市股票	$ 173,250	$ -	$ -	$ 173,250
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產				
權益工具投資				
國內上櫃股票	1,031,701	-	-	1,031,701
國外未上市櫃股票	-	-	286,276	286,276
債務工具投資				
應收帳款淨額	-	-	22,282	22,282
	$ 1,204,951	$ -	$ 308,558	$ 1,513,509

114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日無第 1 等級與第 2 等級公允價值衡量間移轉之情形。

(2) 金融工具以第 3 等級公允價值衡量之調節

金融資產	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產 權益工具	債務工具	合計
114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日			
期初餘額	$ 296,345	$ 22,841	$ 319,186
認列於其他綜合損益（透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現評價損益）	(21,098)	-	(21,098)
應收帳款淨增加	-	83,098	83,098
應收帳款讓售	-	(63,552)	(63,552)
期末餘額	$ 275,247	$ 42,387	$ 317,634
113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日			
期初餘額	$ 277,645	$ 23,787	$ 301,432
認列於其他綜合損益（透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產未實現評價損益）	8,631	-	8,631
應收帳款淨增加	-	68,677	68,677
應收帳款讓售	-	(70,182)	(70,182)
期末餘額	$ 286,276	$ 22,282	$ 308,558

透過損益按公允價值衡量之金融負債	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
衍生工具		
期初餘額	$ 31,959	$ -
認列於損益（其他利益及損失淨額）	(19,159)	-
期末餘額	$ 12,800	$ -

(3) 第 3 等級公允價值衡量之評價技術及輸入值

金融工具類別	評價技術及輸入值
國外未上市櫃權益投資	現金流量折現法：考量長期收入成長率、長期稅前營業利潤率、加權資金成本率及流動性折價等因素，計算預期可因持有此項投資而獲取收益之現值。 市場法：採市場法評價係依據以活絡市場交易之其他類似企業之價值倍數作為評價標的公司之價值判斷參考。

金融工具類別	評價技術及輸入值
應收帳款讓售	因折現之影響非重大，按原始發票金額衡量公允價值。
透過損益按公允價值衡量之金融負債	二元樹可轉債評價模型：同時考量公司債存續期間、可轉債標的股票股價及其波動、轉換價格、無風險利率、風險折現率及可轉債之流動性風險等因素。

(二) 金融工具之種類

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
金融資產			
透過損益按公允價值衡量			
強制透過損益按公允價值衡量	$ 201,396	$ 151,250	$ 173,250
按攤銷後成本衡量之金融資產	1,622,358	2,231,216	3,964,776
透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產			
權益工具投資	1,157,680	1,292,924	1,317,977
應收帳款	42,387	22,841	22,282
金融負債			
按攤銷後成本衡量	11,927,518	10,676,458	11,425,327
透過損益按公允價值衡量之金融負債			
衍生工具	12,800	31,959	-

按攤銷後成本衡量之金融資產餘額係包含現金、應收票據、應收帳款、其他應收款、質押定期存款（帳列其他流動資產）及存出保證金（帳列其他非流動資產）等按攤銷後成本衡量之金融資產。

按攤銷後成本衡量之金融負債餘額則包含短期銀行借款、應付短期票券、應付票據、應付帳款、其他應付款、應付公司債（包含1年內到期部分）、長期銀行借款（包含1年內到期部分）及存入保證金等按攤銷後成本衡量之金融負債。

(三) 財務風險管理目的與政策

合併公司主要金融工具包括權益工具投資、應收帳款、應付帳款、應付公司債、借款及租賃負債等。合併公司之財務管理部門為各業務單位提供服務，統籌協調於國內與國際金融市場操作，藉由依照風險程度與廣度分析暴險之內部風險報告監督及管理合併公司營運有關之財務風險。該等風險包括市場風險（包含匯率風險、利率風險及其他價格風險）、信用風險及流動性風險。

合併公司透過衍生金融工具規避暴險，以降低該等風險之影響。衍生金融工具之運用受合併公司董事會通過之政策所規範，其為匯率風險、利率風險、信用風險、衍生金融工具與非衍生金融工具之運用以及剩餘流動資金之投資書面原則。內部稽核人員持續地針對政策之遵循與暴險額度進行複核。合併公司並未以投機目的而進行金融工具（包括衍生金融工具）之交易。

財務管理部門每季對合併公司之管理階層提出報告，管理階層係為專責監督風險與落實政策以降低暴險之獨立組織。

1. 市場風險

合併公司之營運活動使合併公司承擔之主要財務風險為外幣匯率變動風險以及利率變動風險。

合併公司有關金融工具市場風險之暴險及其對該等暴險之管理與衡量方式並無改變。

(1) 匯率風險

合併公司從事外幣計價之銷貨與進貨交易，因而使合併公司產生匯率變動暴險。

合併公司於資產負債表日非功能性貨幣計價之貨幣性資產與貨幣性負債帳面金額，參閱附註三一。

<u>敏感度分析</u>

合併公司主要受到美金匯率波動之影響。

下表說明當新台幣對各攸關外幣之匯率變動 1%時，合併公司之敏感度分析。1%係為集團內部向主要管理階層報告匯率風險時所使用之敏感度比率，亦代表管理階層對外

幣匯率之合理可能變動範圍之評估。敏感度分析僅包括流通在外之外幣貨幣性項目，並將其期末之換算以匯率變動1%予以調整。下表之金額係表示當新台幣相對於各相關貨幣變動1%時，將使稅前淨利變動之金額。

	對損益之影響	
	114年1月1日	113年1月1日
貨幣種類	至9月30日	至9月30日
美金兌新台幣	$ 4,624	($ 2,165)
美金兌里拉	-	4,474

(2) 利率風險

因合併公司內之個體同時以固定及浮動利率借入資金，因而產生利率暴險。合併公司藉由維持一適當之固定及浮動利率組合來管理利率風險。合併公司定期評估避險活動，使其與利率觀點及既定之風險偏好一致，以確保採用最符合成本效益之避險策略。

合併公司於資產負債表日受利率暴險之金融資產及金融負債帳面金額如下：

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
具公允價值利率風險			
金融資產	$ 2,100	$ 2,100	$ 2,100
金融負債	2,019,869	2,063,512	240,215
具現金流量利率風險			
金融資產	363,183	425,174	2,544,537
金融負債	9,442,707	7,978,310	10,649,636

敏感度分析

下列敏感度分析係依非衍生工具於資產負債表日之利率暴險而決定。對於浮動利率資產及負債，其分析方式係假設資產負債表日流通在外之負債金額於報導期間皆流通在外。集團內部向主要管理階層報告利率時所使用之變動率為利率增減0.1%，此亦代表管理階層對利率之合理可能變動範圍之評估。

合併公司對於浮動利率之金融資產及負債，當利率增減 0.1%時，在其他條件維持不變之情況下，合併公司 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日之稅前淨利分別變動 6,810 仟元及 6,079 仟元。

(3) 其他價格風險

合併公司因權益證券投資而產生權益價格暴險。合併公司管理階層藉由持有不同風險投資組合以管理風險。

敏感度分析

下列敏感度分析係依資產負債表日之權益價格暴險進行。

若權益價格變動 1%，114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日稅前損益將因透過損益按公允價值衡量之金融資產而變動分別為 2,014 仟元及 1,733 仟元。

2. 信用風險

信用風險係指交易對方拖欠合約義務而造成集團財務損失之風險。截至資產負債表日，合併公司可能因交易對方未履行義務及合併公司提供財務保證造成財務損失之最大信用風險暴險主要係來自於合併資產負債表所認列之金融資產帳面金額。

合併公司採行之政策係僅與信譽卓著之對象進行交易，並於必要情形下取得足額之擔保以降低因拖欠所產生財務損失之風險。合併公司使用其他公開可取得之財務資訊及彼此交易記錄對主要客戶進行評等。合併公司持續監督信用暴險以及交易對方之信用評等，並將總交易金額分散至各信用評等合格之客戶，並透過每年由管理階層複核及核准之交易對方信用額度限額控制信用暴險。

合併公司持續地針對應收帳款客戶之財務狀況進行評估，必要時亦會購買信用保證保險合約。

3. 流動性風險

合併公司係透過管理及維持足夠部位之現金以支應集團營運並降低現金流量波動之影響。合併公司管理階層監督銀行融資額度使用狀況並確保借款合約條款之遵循。

銀行借款對合併公司而言係為一項重要流動性來源。截至114年9月30日暨113年12月31日及9月30日止，合併公司未動用之融資額度如下：

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
未動用之銀行融資額度	$14,135,688	$15,829,471	$12,435,482

非衍生金融負債之流動性及利率風險

合併公司之營運資金足以支應，故未有因無法籌措資金以致於無法履行合約義務之流動性風險。

合併公司已約定還款期間之非衍生金融負債預定到期如下：

非衍生金融負債	短於1年	1年～5年
114年9月30日		
無附息負債	$ 446,684	$ 29,503
租賃負債	8,102	3,630
浮動利率負債	7,445,088	1,997,619
固定利率負債	157,200	2,000,000
	$ 8,057,074	$ 4,030,752
113年12月31日		
無附息負債	$ 623,484	$ 24,395
租賃負債	7,547	6,981
浮動利率負債	5,939,024	2,039,286
固定利率負債	227,400	2,000,000
	$ 6,797,455	$ 4,070,662
113年9月30日		
無附息負債	$ 516,484	$ 34,308
租賃負債	8,317	8,810
浮動利率負債	8,494,874	2,154,762
固定利率負債	-	227,400
	$ 9,019,675	$ 2,425,280

(四) 金融資產移轉資訊

合併公司期末尚未到期之應收帳款讓售之相關資訊如下：

交易對象	讓售金額	轉列至其他應收款金額	尚可預支金額	已預支金額	已預支金額年利率
114年9月30日					
富邦銀行	$ 491,081	$ 49,379	$ 271	$ 441,702	2M TAIFX3
	(USD 16,130)	(USD 1,622)	(USD 9)	(USD 14,508)	+0.25%
	7,730	780	$ 7	6,950	1M TAIFX3
	(EUR 216)	(EUR 22)	(EUR -)	(EUR 194)	+0.25%
113年12月31日					
富邦銀行	$ 534,827	$ 53,734	$ 251	$ 481,093	2M TAIFX3
	(USD 16,313)	(USD 1,639)	(USD 8)	(USD 14,674)	+0.25%
113年9月30日					
富邦銀行	$ 493,975	$ 49,628	$ 230	$ 444,347	2M TAIFX3
	(USD 15,607)	(USD 1,568)	(USD 7)	(USD 14,039)	+0.25%

依讓售合約之約定，因商業糾紛（如銷貨退回或折讓等）而產生之損失由合併公司承擔，因信用風險而產生之損失則由該等銀行承擔（讓售金額帳列其他應收款）。

二八、關係人交易

本公司及子公司（係本公司之關係人）間之交易、帳戶餘額、收益及費損已於合併時全數予以銷除，故未揭露於本附註。除已於其他附註揭露外，合併公司與其他關係人間之交易如下。

(一) 關係人名稱及其關係

關係人名稱	與本公司之關係
泰強投資股份有限公司	其他關係人
金瑛發機械工業股份有限公司	其他關係人

(二) 營業收入

關係人類別	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
其他關係人	$ 906	$ 907	$ 2,466	$ 2,384

銷售予關係人銷貨價格及收款條件與非關係人無重大差異。

(三) 應收關係人款項

帳列項目	關係人類別	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
應收票據	其他關係人	$ 388	$ 242	$ -
應收帳款	其他關係人	205	409	627
		$ 593	$ 651	$ 627

流通在外之應收關係人款項未收取保證。114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日應收關係人款項並未提列備抵損失。

(四) 其他收入

關係人類別	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
其他關係人	$ 8	$ 8	$ 23	$ 23

(五) 主要管理階層之薪酬總額如下：

	114年7月1日至9月30日	113年7月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
短期員工福利	$ 10,962	$ 6,932	$ 28,536	$ 23,230
退職後福利	99	91	275	216
	$ 11,061	$ 7,023	$ 28,811	$ 23,446

董事及其他主要管理階層之薪酬係由薪酬委員會依照個人績效及市場趨勢決定。

二九、質抵押之資產

下列資產業經提供作為使用天然氣及工程之擔保品及受當地外匯管制而受限用途之銀行存款：

	114年9月30日	113年12月31日	113年9月30日
質押之銀行存款（帳列其他流動資產）	$ 3,183	$ 6,028	$ 2,100

三十、重大或有負債及未認列之合約承諾

合併公司於資產負債表日有下列重大承諾事項：

(一) 截至 114 年 9 月 30 日暨 113 年 12 月 31 日及 9 月 30 日止，合併公司因購買原料已開立未使用之信用狀金額分別為 243,663 仟元、248,024 仟元及 473,111 仟元。

(二) 截至 114 年 9 月 30 日暨 113 年 12 月 31 日及 9 月 30 日止，合併公司為購買原物料及設備等已簽訂之主要合約而尚未支付金額分別為 256,666 仟元、806,884 仟元及 1,295,097 仟元。

三一、具重大影響之外幣資產及負債資訊

以下資訊係按合併公司各個體功能性貨幣以外之外幣彙總表達，所揭露之匯率係指該等外幣換算至功能性貨幣之匯率。具重大影響之外幣資產及負債如下：

	114 年 9 月 30 日		
外幣資產	外幣	匯率	帳面金額
貨幣性項目			
美金	$ 16,509	30.445（美金：新台幣）	$ 502,602
外幣負債			
貨幣性項目			
美金	1,320	30.445（美金：新台幣）	40,174

	113 年 12 月 31 日		
外幣資產	外幣	匯率	帳面金額
貨幣性項目			
美金	$ 27,336	32.785（美金：新台幣）	$ 896,216
美金	21,129	35.223（美金：里拉）	692,970
外幣負債			
貨幣性項目			
美金	278	32.785（美金：新台幣）	9,101
美金	2,733	35.223（美金：里拉）	89,642

	113 年 9 月 30 日		
外幣資產	外幣	匯率	帳面金額
貨幣性項目			
美金	$ 24,155	31.65（美金：新台幣）	$ 764,492
美金	16,640	34.09（美金：里拉）	526,025
外幣負債			
貨幣性項目			
美金	30,994	31.65（美金：新台幣）	980,975
美金	2,488	34.09（美金：里拉）	78,640

合併公司於 114 年及 113 年 7 月 1 日至 9 月 30 日與 114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日外幣兌換損益(已實現及未實現)分別為 88,463 仟元、21,709 仟元、14,295 仟元及 231,204 仟元，由於外幣交易或集團個體之功能性貨幣種類繁多，故無法按各重大影響之外幣別揭露兌換損益。

三二、附註揭露事項

(一) 重大交易事項相關資訊：

1. 資金貸與他人：附表一。
2. 為他人背書保證：無。
3. 期末持有之重大有價證券情形（不包含投資子公司及關聯企業）：附表二。
4. 與關係人進、銷貨之金額達新臺幣 1 億元或實收資本額 20%以上：無。
5. 應收關係人款項達新臺幣 1 億元或實收資本額 20%以上：附表三。
6. 其他：母子公司間及各子公司間之業務關係及重大交易往來情形及金額：附表四。

(二) 轉投資事業相關資訊：附表五。

(三) 大陸投資資訊：無。

三三、部門資訊

合併公司提供給主要營運決策者用以分配資源及評量部門績效之資訊，著重於每一交付或提供之產品或勞務之種類，應報導部門為不銹鋼鋼管、不銹鋼板（捲）及其他。

部門收入及營運結果

	部門收入		部門損益	
	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日	114年1月1日至9月30日	113年1月1日至9月30日
不銹鋼鋼管	$ 6,358,035	$ 6,240,017	$ 246,474	$ 345,554
不銹鋼板（捲）	3,388,440	4,014,811	(22,107)	204,136
其他	168,452	179,672	19,665	31,304
總額	$ 9,914,927	$10,434,500	244,032	580,994
財務成本			(159,281)	(161,822)
利息收入			6,610	9,172
其他利益及損失淨額			22,035	(552,985)
外幣兌換淨利益			14,295	231,204
處分不動產、廠房及設備損失			(11,477)	(3,378)
透過損益按公允價值衡量之金融工具淨利益（損失）			62,142	(24,750)
稅前利益			$ 178,356	$ 78,435

以上報導之部門收入均屬與外部客戶交易所產生。114 年及 113 年 1 月 1 日至 9 月 30 日並無任何部門間銷售。

部門損益係指各個部門所產生之利益或損失淨額，不包含財務成本、利息收入、其他利益及損失淨額、外幣兌換淨利益、透過損益按公允價值衡量之金融工具淨利益（損失）、處分不動產、廠房及設備損失以及所得稅費用（利益）。此衡量金額係提供予主要營運決策者，用以分配資源予部門及評量其績效。

允強實業股份有限公司及子公司

資金貸與他人

民國 114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表一

單位：新台幣或外幣仟元

編號（註一）	貸出資金之公司	貸與對象	往來科目	是否為關係人	本期最高餘額（註三）	期末餘額（註三）	實際動支金額	利率區間	資金貸與性質	業務往來金額	有短期融通資金必要之原因	提列備抵損失金額	擔保品		對個別對象資金貸與限額（註二）	資金貸與總限額（註二）	備註
													名稱	價值			
0	本公司	YC INOX TR 公司	其他應收款－關係人	Y	$ 1,529,500 (USD 50,000)	$ 1,522,250 (USD 50,000)	$ 456,675 (USD 15,000)	8%	短期融通資金之必要	$ -	營運週轉	$ -	—	$ -	$ 1,895,655	$ 3,791,310	

註一：本公司填 0。

註二：對個別對象資金貸與限額及資金貸與總限額，分別為本公司之淨值 20%及 40%。

註三：本表相關數字涉及外幣者，以資產負債表日之匯率換算為新台幣。

允強實業股份有限公司及子公司

期末持有之重大有價證券情形

民國 114 年 9 月 30 日

附表二

單位：新台幣仟元／仟股

持有之公司	有價證券種類及名稱	與有價證券發行人之關係	帳列科目	期末 股數／單位數	期末 帳面金額	期末 持股%	期末 公允價值
本公司	普通股股票						
	大成不銹鋼工業股份有限公司	無	透過損益按公允價值衡量之金融資產－流動	5,231	$ 201,396	0.20	$ 201,396
	AltruBio Inc.	無	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	11,051	63,435	9.30	63,435
	共信醫藥科技控股股份有限公司	無	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	7,910	794,911	6.20	794,911
	特別股股票						
	AltruBio Inc.-Series A-2	無	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	20,426	117,244	23	117,244
吉茂公司	普通股股票						
	AltruBio Inc.	無	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	560	3,215	0.47	3,215
	共信醫藥科技控股股份有限公司	無	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	871	87,522	0.68	87,522
	特別股股票						
	AltruBio Inc.-Series A-1	無	透過其他綜合損益按公允價值衡量之金融資產－非流動	15,915	91,353	4.74	91,353

允強實業股份有限公司及子公司

應收關係人款項達新台幣 1 億元或實收資本額 20%以上

民國 114 年 9 月 30 日

附表三

單位：新台幣仟元／股

帳列應收款項之公司	交易對象名稱	關係	應收關係人款項餘額（註）	週轉率	逾期應收關係人款項		應收關係人款項期後收回金額	提列備抵損失金額
					金額	處理方式		
本公司	YC INOX TR 公司	子公司	$ 461,680 (USD 15,164)	-	$ -	—	$ - (USD -)	$ -

註：業已沖銷。

允強實業股份有限公司及子公司

母子公司間及各子公司間之業務關係及重大交易往來情形及金額

民國 114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表四

單位：新台幣仟元

編號	交易人名稱	交易往來對象	與交易人之關係	交易往來情形			
				科目	金額（註）	交易條件	佔合併總營收或總資產之比率（%）
0	本公司	YC INOX TR 公司	子公司	進貨	$ 14,007	O/A 120 天	-
				長期股權投資	1,300,667	—	6
				其他應收款	461,680	—	2

註：業已沖銷。

允強實業股份有限公司及子公司

被投資公司資訊

民國 114 年 1 月 1 日至 9 月 30 日

附表五

單位：新台幣仟元／股

投資公司	被投資公司名稱	所在地區	主要營業項目	原始投資金額		期末持有			被投資公司本期（損）益	本公司認列之投資（損）益
				本期期末	去年年底	股數	比率%	帳面金額		
本公司	吉茂公司	彰化縣溪州鄉	一般投資業	$ 100,120	$ 100,120	10,000,000	100	$ 115,341	($ 1,373)	($ 1,373)
	YC INOX TR公司	土耳其	不銹鋼鋼管及不銹鋼板之製造加工及買賣	11,912,895	10,612,228	8,380	100	10,387,146	(258,480)	(258,480)

註：業已沖銷。